



Miercom



2019

NETGEAR Insight Pro

NaaS (Network as a Service)

NETGEAR®

DR190226G

中小企業向けクラウドコントローラーの競争力分析

MIERCOM.COM

目次

i	概要	03
ii	はじめに	05
1	管理	08
2	導入	19
3	レポート	26
4	製品サポート	29
5	総所有コスト	32
6	Miercomについて	34
7	本レポートの使用	34

概要

ネットワークに接続される有線デバイス、無線デバイス、ストレージデバイスは年々増えており、クラウドの一元管理プラットフォームを使用した迅速かつ容易で効果的な導入が必要です。クラウドベースのコントローラーは、ルーター、スイッチ、アクセスポイント、ストレージデバイスなどのすべてのネットワークデバイスを一元的に設定、監視、トラブルシューティングするために使用されます。

ネットワークサービスの提供は、小規模企業や MSP (マネージドサービスプロバイダー) にとってコストがかかり、困難な場合があります。MSP がエンドツーエンドのインストールを実行できるようにしながら、すべてのロケーションや組織にリモート構成と管理を提供できるようにするプラットフォームが必要です。

管理対象デバイスとエンドポイントの数が増加するにつれ、クラウド管理ソリューションの必要性はますます重要になっています。クラウドネットワークソリューションの機能は、ダウンタイム、効率性、信頼性、ユーザーエクスペリエンスに大きな影響を与えます。これまで、ほとんどの中小企業のネットワークはローカルベースでした。現在、クラウドストレージを利用しているこれらのネットワークは、クラウドの NaaS (Network as a Service) 機能を備えており、リモートアクセスが不可欠な市場で最先端のネットワークと見なされています。

NETGEAR は、同社の最新のクラウド管理ソリューションである Insight Pro のクラウド管理機能とデバイスを、Cisco Meraki および Ubiquiti の各製品と比較しながら、その競争力評価を Miercom に依頼しました。管理アーキテクチャ、導入、レポート、製品サポート、総所有コストなど、さまざまな観点で実践的なテストと分析を実施した結果、NETGEAR Insight Pro は中小企業市場と MSP に最適なソリューションの 1 つとして評価されました。テスト中に確認された主な結果は次のとおりです。

主な調査結果

- **Insight Pro では、プラグアンドプレイのセットアップに加え、マルチテナント、マルチロケーションをサポート。**
- **Insight は、管理者、IT マネージャー、ビジネスオーナーなどの複数のロールに作業負荷を分散する機能を提供。**
- **中小企業向けのルーティング、有線および無線ネットワーキング、およびストレージデバイスに対応した完全なネットワークソリューション。** Insight Pro は、SSID、キャプティブポータル、スイッチポート設定、PoE スケジュール、VLAN、LAG、VPN 接続、リモート VPN ユーザー、スケジュールされたファームウェアアップデート、効果的な管理の実装などを中央のダッシュボードから、すばやくリモートセットアップできます。
- **使いやすい単一画面の管理機能により、地理的な位置に関係なく、中小企業の組織やサイトを効率的に作成可能。** サブスクリプションとハードウェアは、各組織のサイトに簡単に適用でき、必要に応じて移動できます。管理者は、各ビジネスオーナーのアクセスロールを制御できます。

- **強力な組み込みウィザードにより、MSP 管理者は労力をかけずに作業可能。** ネットワーク制御、組織の作成、設定を処理する場合、段階的なウィザードを使用すると、クラウドベースの Insight デバイスを設定する際の時間、労力、ストレスを削減できます。
- **Android および iOS モバイルアプリケーションを完全にサポート。** 競合製品とは異なり、NETGEAR Insight Pro は、デスクトップバージョンと同じ機能をモバイルアプリケーションで利用できるため、外出先で作業する管理者に最適です。
- **短時間での導入が可能。** Insight Pro を初めて使用する際、中小企業の組織全体の接続がわずか 10 分間で完了します。デバイスを追加するには、QR コードのスキャン、製品のシリアル番号の入力、またはローカルネットワークのスキャンによるデバイスの要求の 3 つの方法があります。1 クリックで複数のロケーションに設定をコピーできます。効率的なその GUI は、シンプルさ、明確さ、リソースにおいて競合他社よりも優れています。
- **ログやレポートを通じてさまざまな指標を表示可能。** 管理者は、接続された Insight Pro デバイスを完全に可視化して状態を確認できます。レポートの自動化、通知の送信が可能で、組織のマネージャーにいつ対応するべきか知らせることができます。
- **さまざまなドキュメントやサポートを GUI から利用可能。** Insight Pro の各製品には、ドキュメントとトレーニングが用意されています。さらに、電話、チャット、メール、オンラインコミュニティサポートなどのサービス利用できます。ユーザーは、アプリケーションを通じてサポートケースの開始、エスカレーションが可能です。
- **初年度の導入価値は、競合他社を上回る。** 設定、監視、管理、ファームウェアアップデート、トラブルシューティング機能を利用できる Insight Pro デバイスおよび NaaS (Network as a Service) サブスクリプションの初年度購入では、柔軟で手頃な価格のプランを利用できるため、中小企業の収益を拡大できます。テストした他のベンダー製品とは異なり、高品質で機能性に優れ、低コストであるため、一貫した製品体験を提供できます。

NETGEAR Insight Pro の製品ラインとクラウドベースの管理機能は、費用対効果と効率性に優れたゼロベース、マルチテナント、マルチロケーションのプラットフォームを提供し、中小規模サイトの一元管理を実現できると評価されました。クラウドベースソリューションへの大きな変化に対応するその機能性は、コストを削減しながら競合他社よりも高い価値を提供し、**Miercom によってそのパフォーマンスが認定**されています。

Robert Smithers
CEO
Miercom



はじめに

本レポートの内容

本レポートでは、NETGEAR、Cisco Meraki、Ubiquiti のクラウド管理ソリューションに焦点を当てています。Miercom 社のエンジニアは、一般的な導入シナリオや複数のユースケースで利用可能なサブスクリプション、ハードウェア、リソースを使用して、中小企業ネットワークデバイスの登録、検出、監視、管理、修復を行う能力を評価しました。

クラウドベースの NaaS (Network as a Service) は、カスタマイズ可能なロールベースの権限設定を使用して、単一サイトまたはマルチサイトのロケーションを持つ複数の組織の MSP (マネージドサービスプロバイダー) によるオンサイトおよびリモート管理の両方を可能にします。このレポートでは、各ベンダーのクラウドベースの NaaS ソリューションの機能を詳しく説明し、それらを相互に比較して、拡張性と効率性に優れた機能を提供しているかどうかを、「Excellent」、「Very Good」、「Good」、「Fair」、「Fair」の各基準に基づいて判断します。

主に、管理、導入、レポート、製品サポート、価値について評価しています。NETGEAR Insight Pro ソリューションが競合製品よりも優れている点を強調し、拡張性、一元化、効率性、コスト効率に優れた機能を説明します。

テスト対象製品



Insight Pro
スイッチ : GC110P x 1
ルーター : BR500 x 2
アクセスポイント : WAC505 x 2
NAS 対応 x 1



Meraki ダッシュボードライセンス x 1
アクセスポイント : MR20
(ライセンスあり) x 1
スイッチ : MS120-8LP-H
(ライセンスあり) x 1
ルーター : MX64 (ライセンスあり) x 2



UniFi ライセンス x 1
クラウドキー x 1: UC-CK
スイッチ : US-8-60W x 1
ルーター : USG-PRO-4 x 2
アクセスポイント : AP AC LITE x 2

NETGEAR Insight Pro

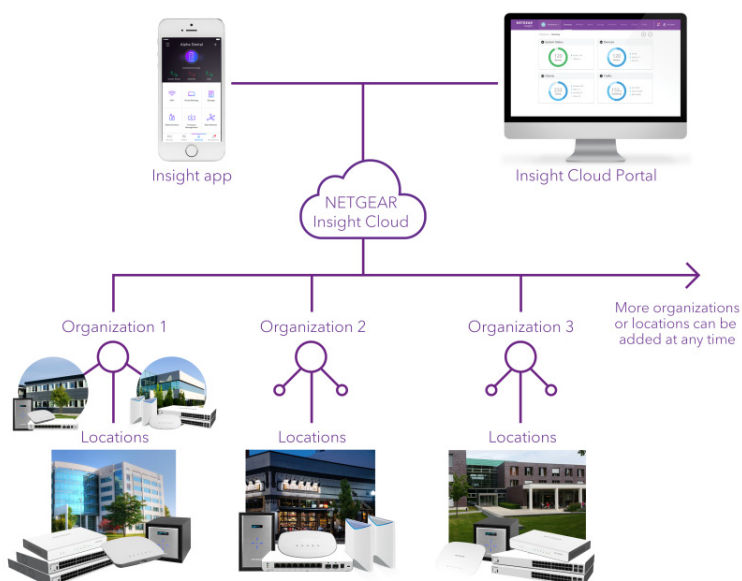
NETGEAR Insight Pro 製品はクラウドテクノロジーを活用しているため、MSP 管理者はオンサイトおよびリモートの組織をリアルタイムで制御し、効率的でコスト効率の高い管理を実現できます。その洗練されたデザインは簡潔で透過的でシンプルです。デバイスの「ワンタッチ」インストールにはわずか数秒しかかかりません。これにより、組織は安全なネットワークを数分でセットアップできます。すべてのデバイスを簡単に表示できます。登録されたデバイスを単一画面にグラフィカルに表示することにより、IT 管理にかかる時間とコストを節約でき、ビジネス活動に時間をかけることができます。

この低コストの多機能ソリューションにより、管理者は複雑なシステムを簡単かつシームレスに制御できます。Insight Pro は専用の管理サブスクリプションです。デスクトップデバイスとモバイルデバイスの両方でクラウドポータルからアクセスでき、時間やロケーションにかかわらず外出先から組織を監視できます。

Insight Pro サブスクリプションでは、NETGEAR Insight デバイスを無制限に登録し、MSP 管理者が 1 人で管理する組織の数が増加しても、拡張性に優れた自動化可能な管理サービスを提供できます。



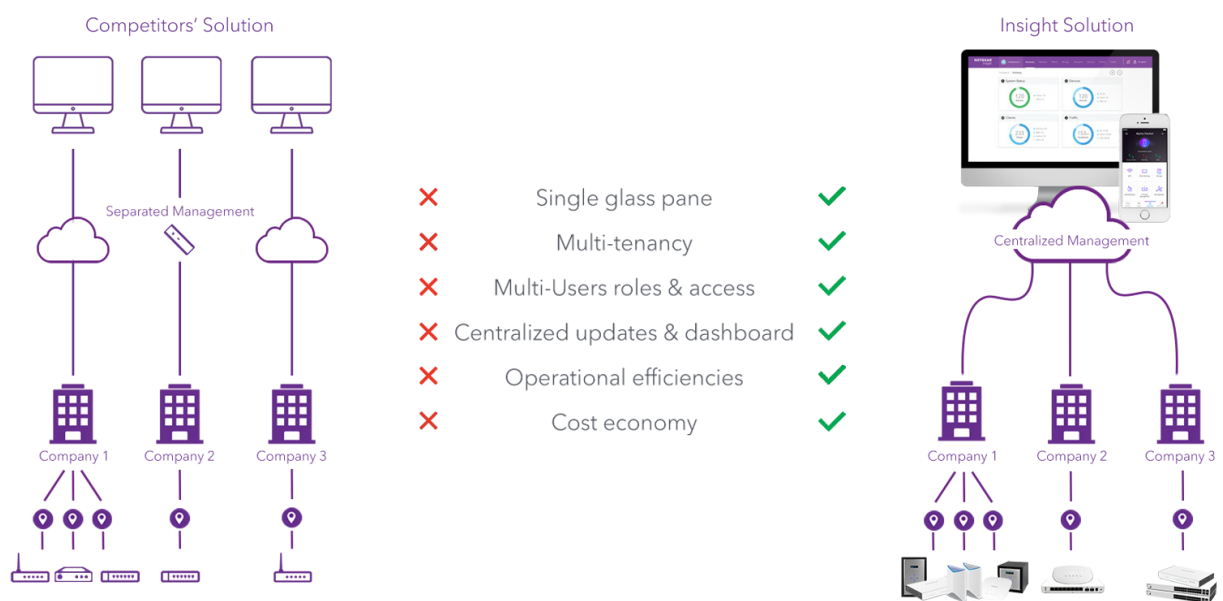
ソース : Netgear



ソース : Netgear

Insight Pro 製品の特長

これらのすべての機能を備えたスタンドアロンの NETGEAR デバイスは、購入後すぐに使用できます。キー、 dongle、追加のソフトウェア PC クライアント、ライセンス、料金は不要です。デバイスとマルチデバイスの年間サブスクリプションを購入すれば、使用することができます。これらのクラウドベースのデバイスでは、プロキシ、トンネル、特別なソフトウェアも必要ありません。競合製品とは異なり、Insight Pro は NAS (ネットワーク接続型ストレージ) を提供しています。



ソース : Netgear

マルチテナント、マルチロケーションのアカウントは、MSP 管理者、IT マネージャー、ビジネスオーナーがクラウドポータルとモバイルアプリケーションから、複数のロールを設定して一元管理できます。

シンプルなセットアップと構成を使用して、任意のロケーションにデバイスを簡単に導入できます。また、自動アップデート、レポート、リアルタイムメール、アプリケーションプッシュ通知機能も提供します。

その他の機能：

- 2 段階認証
- ファームウェアのアップデートのスケジュール
- プライベートおよびゲスト Wi-Fi ネットワークの両方に対応したシンプルな Wi-Fi と有線セットアップ
- VLAN、PoE スケジュール、無線通信範囲の最適化に対応する十分な機能の深さ

1

管理

1.1 管理アーキテクチャ

1.2 操作のしやすさ

1.3 アクセシビリティ

1.4 管理の自動化

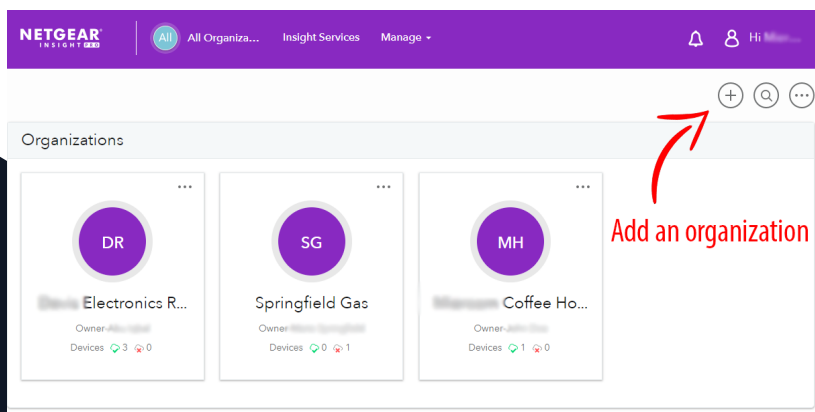
1.1 管理アーキテクチャ

管理ソリューションのアーキテクチャには、製品管理の統合や、エンドユーザーにメリットをもたらす論理アーキテクチャなど、複数の側面が必要です。そのためには、さまざまな顧客に対してマルチテナントを使用した単一画面管理が必要です。このアーキテクチャは、権限管理、ローカル組織管理者（読み取り / 書き込み）、またはローカル組織マネージャー（読み取り専用）向けに適切に構成されている必要があります。ローカル管理者とマネージャーは、インフラストラクチャに適用可能な製品に対する読み取り / 書き込みアクセス権を制限するセグメント化されたインターフェイスアクセスが必要です。

組織のユーザーと権限を簡単に作成できるか

NETGEAR Insight Pro: Excellent

ユーザーの作成は、メールの招待によって簡単に実行できます。NETGEAR は、組織とロケーションを作成してビジネスオーナーを割り当てることで機能します。ビジネスオーナーは招待状を受信し、ダッシュボード、デバイスのステータス、およびロケーションのステータスを表示する権限を取得します。所有者は、読み取り / 書き込みアクセス権を有する管理者権限が付与されていない限り、ロケーションの作成やデバイスの追加を行うことはできません。



Cisco Meraki: Fair

組織ユーザーはダッシュボードで簡単に作成でき、ユーザーの権限に組織のロケーションを追加できます。ユーザーはメールを受信し、パスワードを設定して、監視対象の組織にアクセスできます。特定の組織管理は機能的ですが、同じインターフェイスから他の組織を追加することはできません。ユーザーは読み取り専用のダッシュボードを使用してアクセスできますが、変更は保存できません。変更または保存を試行した場合のアラートも完全には機能しません。

Ubiquiti: Fair

Ubiquiti は、NETGEAR や Meraki とは異なり組織のロケーションモデルを使用して設定されていません。管理者は、「サイト」（ロケーション）のリストを作成し、ユーザーにこれらのサイトへのアクセス権を一度に1つずつ付与し、読み取り専用または管理レベルの権限を付与します。ユーザーは、自分が割り当てられているサイトのみを表示できます。

NETGEAR や Meraki ようにサイトを整理したい場合、「組織」ごとに個別のクラウドコントローラーを購入する必要があります。

ライセンスの適用方法

NETGEAR Insight Pro: Excellent

Insight Pro のライセンスは、デバイスクレジットごとに提供される年間サブスクリプションを通じて提供されます。NETGEAR Insight Pro のサブスクリプションを利用すると、登録リンクと購入確認キーが記載されたメールが届きます。このキーにより、サブスクリプションで利用可能なデバイスクレジットの数と、それらに対応する有効期限が指定されます。サブスクリプションでサポートされているデバイスクレジットは、Insight の管理対象デバイスにのみ適用されます。このテストケースのライセンスは、すべての組織で 10 デバイスクレジットでした。

Cisco Meraki: Fair

ライセンスは組織ごとに分割する必要があり、個々のデバイスのライセンスが必要です。たとえば、MX64W ライセンスは MX64 デバイスでは使用できません。さらに、ライセンスの分割は、Miercom が 2 つのアクセスポイントと 1 つのスイッチに関連付けられている 1 つのライセンスキーを受け取ったときに確認されました。各ライセンスは異なる組織に適用する必要がありましたが、ライセンスを転送するには、電話によるテクニカルサポートを利用する必要があります。ユーザーは、管理ネットワークアクセスを介して、すべての組織を異なるネットワークおよび区分アクセスとしてセットアップできるのですが、このシナリオでは MSP ポータルは使用できません。

Ubiquiti: Fair

Ubiquiti の UniFi クラウドライセンスは、デバイス単位で適用されます。ライセンスはバンドル内で階層化されています (例: 10、20、500 台のデバイス)。サイトごとのクラウドコントローラーには個別のライセンスパックが必要であり、ライセンス実装の効率性に影響を与える可能性があります。

ハードウェアを別の組織に簡単に移行することができるか

この使用例では、2 つのスイッチが 2 つの組織間で入れ替わります。各ソリューションは、ハードウェアの移動プロセスについて評価されました。

NETGEAR Insight Pro: Good

デバイスのある組織から別の組織に移動することができます。デバイスが支社から本社に正常に移動され、本社のサイトのデバイスのダッシュボードに表示されました。

Cisco Meraki: Fair

ハードウェアは別の組織に移動できますが、ライセンスを変更する必要があります。他の組織に割り当てられたライセンスは、Meraki テクニカルサポートにより転送されるか、新しいライセンスを取得する必要があります。

Ubiquiti: Fair

Ubiquiti はマルチ組織モデルをサポートしていないため、ハードウェアスワップは、構成設定の [Forget This Device (このデバイスを削除)] タブを使用して、サイト間でのみ実行できます。複数の組織があるとクラウドコントローラーを追加購入する必要があるため、総コストが増加します。

組織内でハードウェアを簡単に移動できるか

この使用例では、2つのスイッチが組織内で入れ替わります。各ソリューションは、ネットワーク内のハードウェアの移動プロセスについて評価されました。

NETGEAR Insight Pro: Excellent

ハードウェアを交換するには、ロケーション（本社など）から任意のデバイスを取り外し、新しいロケーション（支店など）に追加します。

Cisco Meraki: Excellent

ネットワークハードウェアは、組織内で簡単に移動でき、管理に影響を与えません。

Ubiquiti: Good

ネットワークハードウェアは、サイドプロパティパネルの管理対象デバイス構成設定の [Forget This Device (このデバイスを削除)] タブを使用して、サイト間で簡単に移動できます。UniFi ではサイトベースモデルを使用しているため、個別のクラウドコントローラーとライセンスが必要になるため、ハードウェアの移動が困難になる可能性があります。

複数の組織を簡単に作成できるか

NETGEAR Insight Pro: Excellent

MSP は、任意の組織とロケーションを追加できます。ビジネスオーナーにメール通知する必要があります。管理者は、作成されたすべての組織、ロケーション、およびデバイスにフルアクセスできます。Insight Pro の管理者は、任意のビジネスオーナー、マネージャー、またはデバイスを追加、変更、または削除できます。

Cisco Meraki: Good

2つ目の組織を作成するために、管理者は Meraki のログインページに移動し、最初の組織と同じ情報を持つ新規アカウントを作成します。これにより組織同士がリンクされ、作成された2つの組織に MSP ポータルが表示されます。MSP ポータルの [組織の追加] ボタンを使用して、組織を追加できます。

Ubiquiti: Fair

組織はサポートされていません。サイト（ロケーション）のみを作成でき、ユーザーは1つ以上のサイトに個別に割り当てられます。複数の組織を持つには、各組織にクラウドコントローラーを追加する必要があります。

メイン管理者がすべての組織を完全に管理できるか

NETGEAR Insight Pro: Excellent

Insight Pro アカウントでは、1つの画面ですべての組織を一元管理できます。MSP 管理者は、すべての組織、ロケーション、デバイスを1つの画面で完全に可視化して制御できます。この制御は、管理者アクセス権を持つ IT マネージャーと共有することもできます。

Cisco Meraki: Excellent

管理者はすべての組織にアクセスでき、特定の組織の設定を完全に制御できます。

Ubiquiti: Good

メイン管理者は、クラウドコントローラーで作成されたすべてのサイトを確認できます。また、特定のサイトにアクセスするときに、組織のすべての設定とオプションを確認することもできます。ただし、Ubiquiti はサイト固有の管理にのみ適しているため、組織全体でデバイスを管理することは困難です。

管理者がロールに基づいて特定の制御を付与できるか

NETGEAR Insight Pro: Excellent

管理者は、任意のビジネスオーナー、マネージャー、またはデバイスを追加、変更、または削除できます。ユーザーを追加するには、簡単なメールで通知する必要があります。

Cisco Meraki: Excellent

管理ユーザーと読み取り専用ユーザーの両方を作成できます。完全な組織またはネットワークセグメントの管理ユーザーにアクセス権を付与できます。

Ubiquiti: Fair

ユーザーを追加できないため、この機能は確認できませんでした。ユーザーを追加する設定は存在しますが、テスト中に検証することも、標準のテクニカルサポートパッケージで解決することもできませんでした。

組織ユーザーとして管理制御はどの程度簡単か

NETGEAR Insight Pro: Excellent

管理者は、ビジネスオーナーに読み取り専用アクセス権を付与して可視性を高め、IT マネージャーに読み取り / 書き込みアクセス権を付与して、組織全体で作業負荷を分割できます。組織ユーザーが管理者ロールを持っている場合、デバイスの追加、アクセスポイントの変更、SSID の追加などの操作を実行できます。

Cisco Meraki: Excellent

ユーザーは管理者権限を持つことができますが、MSP 管理者が設定した制限付きアクセス権を持ちます。

Ubiquiti: Fair

ユーザーを追加できないため、この機能は確認できませんでした。ユーザーを追加する設定は存在しますが、テスト中に検証することも、標準のテクニカルサポートパッケージで解決することもできませんでした。

メイン管理者は組織ユーザーをロックアウトできるか

NETGEAR Insight Pro: Excellent

管理者は、任意のマネージャーを削除することができます。同様に、組織をブロックするには、組織を削除する必要があります。ただし、管理者は問題が発生した場合の組織オーナーまたはマネージャーへのプッシュ通知とメール更新を停止できます。

Cisco Meraki: Good

組織ユーザーの削除やアクセス権の変更は簡単に行えます。変更はすぐに有効になります。一時的なロックアウトのオプションはありませんが、リスト内のユーザーを保守する際にアクセス権を手動で [なし] に変更できます。

Ubiquiti: Fair

Ubiquiti UniFi 管理では組織ユーザーを削除できますが、一時的なロックアウトのオプションはありません。組織ユーザーへのアラートメールを設定し、遅延送信時間を設定することができます。

VPNユーザーを簡単に招待できるか

NETGEAR Insight Pro: Excellent

VPN ユーザーを簡単に招待できます。ユーザーのメールアドレス以外、技術的な知識や IP アドレス、その他の情報は必要ありません。要求しているユーザーにメールが送信され、メールに記載されているリンクから VPN クライアントをダウンロードできます。

Cisco Meraki: Good

Meraki は VPN ユーザーを招待する機能を備えていますが、NETGEAR ほど直感的でシンプルではありません。ユーザーは、Windows VPN セットアップを使用して手動で追加する必要があります。これは難しい操作ではありませんが、クライアントをダウンロードできるメールリンクほど効率的ではありません。

Ubiquiti: Good

VPN を設定するには、ヘルプドキュメント『UniFi - USG: Configuring L2TP Remote Access VPN』を参照してください。このプロセスは比較的簡単です。接続は Windows 10 VPN から確認されました。

1.2 操作のしやすさ

GUI (グラフィカルユーザーインターフェイス) を使用してすべての設定や構成を簡単に操作できることが、中小企業向け製品ユーザーにとって重要です。各ソリューションは、管理アクションの検索と実行が容易であると評価されています。

初回アクセスの方法は？

NETGEAR Insight Pro: Excellent

総導入時間 : 10 分

このプロセスは直感的で迅速でした。NETGEAR から登録リンクと確認キーが記載されている購入確認メールが送信されます。キーをコピーし、リンクをクリックして NETGEAR 検証ページにアクセスし、キーを貼り付けます。次に、アカウントサインアップページにメールアドレス、パスワード、必須フィールドを入力するように求められます。登録後、NETGEAR から確認メールが送信されます。このメールには、メールの確認用リンクが記載されています。その後、サインインして Insight Pro アカウントにアクセスします。

Cisco Meraki: Excellent

初回アクセスは非常に簡単です。ユーザーはポータルにアクセスして、すぐにサイトの作成を開始できます。サイトを使用すると、デバイスが割り当てられ、構成を簡単にセットアップできます。

Ubiquiti: Fair

初めてのアクセスは簡単でした。一般的な要件を使用してアカウントを作成し、クラウドコントローラーを追加してサイトが作成されます。ただし、Ubiquiti にはサイトベースの管理モデルがあるため、組織全体の複数のサイトにアクセスすることは困難です。

管理者と組織ユーザーのためのビューとは？

NETGEAR Insight Pro: Excellent

はい。管理者は、すべての組織、そのロケーション、および各組織の設定を完全に表示できます。組織は、直感的なドロップダウンメニューを使用して配置されており、詳細な制御を行うことができます。組織ユーザーは組織を表示でき、十分なアクセス権が与えられている場合は、ロケーションおよびロール固有の制御を表示できます。

Cisco Meraki: Excellent

管理者は、組織固有の構成を表示できます。組織ユーザーには、アクセス権に関連するリソースを含む同様のポータルが表示されます。

Ubiquiti: Good

管理者は組織を表示し、各設定を変更できます。[Current Site (現在のサイト)] ドロップダウンメニューから異なるサイトを表示できますが、サイトに複数のロケーションはありません。

ポータルはエンドユーザーにとって直感的なものになるように効率化されているか

NETGEAR Insight Pro: Excellent

Insight Pro を使用すると、管理者は中小企業を完全に制御できます。管理者は、ポータルやモバイルアプリケーションですべてのビジネスや各ユーザーを確認できます。これは、シンプルさ、明確さ、リソースという点で競合他社よりはるかに優れています。管理、設定、監視、トラブルシューティング、レポートの表示、制御が容易になるようにインターフェイスが論理的に設定されているため、最も効率的なセットアップを行い使用することができます。組織の作成は組み込みウィザードを使用して最初の手順で行います。このような直接的なクラウドポータルを導入することで、管理者やユーザーは、ネットワークやアクセスを処理する際、労力をかけず、時間を節約できます。

Cisco Meraki: Very Good

GUI は便利なクラウドインターフェイス要件を満たしており、階層化されたドロップダウンメニューから直感的に分割された選択可能な組織と一緒に完全に機能します。各組織の下で、ネットワーク全体の特定のデバイス設定、または組織の設定を選択できます。各設定に複数のウィンドウがあり、移動して設定を変更できます。外観と操作性は競合製品と同等ではありませんが、機能と応答性は同等です。すべての設定はクラウドの GUI から変更でき、適切に機能します。

Ubiquiti: Very Good

GUI は制御の観点から機能し、直感的なサイドタブでナビゲートできます。上部のドロップダウンメニューやサイトの選択は簡単に操作でき、管理者はサイトの編集時に常に最新の情報を入手できます。[settings (設定)] タブは合理的に分類されており、ユーザーはベータ機能をオンにできます。ただし、複数カテゴリのタブの下にある一部のタブ設定では、ユーザーが混乱する可能性があります。コントローラーのインターフェイスがサブコントローラーの情報と分離されていて、概要がコントローラーのオプションとは別のタブに表示されるのは独特であるように思われます。外観と操作性は競合製品と同等ですが、応答性に優れた動作と Chrome の統合を独自に提供します。

製品には便利なモバイルアプリケーションが搭載されているか

NETGEAR Insight Pro: Excellent

Insight Pro は、Android と iOS のアプリケーションで管理できます。管理者、IT マネージャー、ビジネスオーナーは、モバイルアプリケーションから直接 Insight を管理または表示できる独自の権限を有しています。このインターフェイスは、デスクトップバージョンと同じ機能（デバイスの追加や管理など）を備えています。このアプリケーションを使用して、デバイスを手動で追加したり、バーコードスキャンを使用したりすることができます。

Cisco Meraki: Good

Meraki は、iOS と Android のモバイルアプリケーションをサポートしていますが、そのアプリケーションで利用できる設定の数は多くありません。アプリケーションの機能は、モニタリングにより重点が置かれており、少数の内蔵ツールによって基本的なトラブルシューティングやデバイスの再起動を実行できます。

Ubiquiti: Good

Ubiquiti は、iOS と Android モバイルアプリケーションをサポートしており、管理者はさまざまなサイト設定を確認できます。ほとんどの設定はユーザーが使用できます。このアプリケーションは応答性が高く、PC のディスプレイ上ですばやくアップデートでき、非常に便利です。UniFi のモバイルサポートは簡単でしたが、製品が提供する深度が不足していました。

1.3 アクセシビリティ

製品は、ローカルおよびリモートの両方のロケーションからアクセスできる必要があります。

2 段階認証とセキュアなモバイルサポートを利用できるか

NETGEAR Insight Pro: Excellent

2 段階認証は、モバイルアプリケーションとクラウドポータル両方で使用できます。また、組織の作成では、ビジネスを登録したユーザーに常にメール通知を送信します。

モバイルサポートはモバイルデバイスからアクセスでき、応答性に優れています。

Cisco Meraki: Very Good

Meraki は、テキストベースの 2 段階認証を採用しています。ユーザーは、モバイルデバイス上のブラウザから管理にアクセスすることもできます。ダッシュボードは PC と同様に動作します。

Ubiquiti: Excellent

Ubiquiti は管理者の 2 段階認証に Google Authenticator を使用しています。モバイルブラウザもサポートされていますが、モバイルアプリケーションのバージョンが優れています。

ローカル手順 (シリアル、ローカル SSH) で製品にアクセスできるか

NETGEAR Insight Pro: Excellent

Insight Pro デバイスは、ローカル GUI を使用してスタンドアロンモードで管理できるだけでなく、Insight Pro プラットフォーム (クラウドポータルおよびモバイルアプリケーション) から管理できます。NETGEAR デバイスには必要なハードウェアライセンスはありません。

Cisco Meraki: Good

ローカルログインは、パスワードのないデバイスのシリアル番号です。クラウド内のネットワーク全体の設定を使用して変更または無効にできますが、ローカルでは変更できません。テストのユースケースでは、ルーターは表示できましたが、スイッチは表示できませんでした。AP を表示するには、ハードウェアライセンス、Wi-Fi 接続、およびその IP アドレスへのアクセス権が必要でした。AP は、ローカル接続用の基本設定と監視機能も備えています。

Ubiquiti: Very Good

一部のデバイスでは、ブラウザからローカル管理を利用できます。USG-PRO-4 ルーターは、インターネットに接続するための基本的な設定と SSH ベースのアクセス権を備えていました。US-8-60W スwitch はブラウザからローカルでアクセスできませんでしたが、ハードウェアライセンスがある場合は SSH 経由でアクセスできます。

1.4 管理の自動化

成功した中小企業ソリューションは、コスト削減機能として管理者の介入を最小限に抑えるように設計された機能を備えています。ソリューションによって提供される同様の機能は、幅広いカバレッジと管理者にとっての有用性 (アラートやアップデートなど) が評価されます。

イベント管理に使用できるアラートメールはあるか

NETGEAR Insight Pro: Excellent

デバイスがオフラインのとき、デバイスの追加または削除時、および重要なアップデートが必要な場合、アラートメールが送信されます。自動レポートはメールで送信されるため、アラートメールは不要です。

Cisco Meraki: Excellent

設定されたユーザーのみがアラートを受信し、特定の組織で使用できます。選択された組織がアラートメールを受信するように設定されていましたが、他の組織はグローバル設定によって制御されていました。ターゲットユーザーのみが送信されたアラートメールを受信しました。

Ubiquiti: Excellent

管理者へのアラートメールは、NETGEAR および Meraki の管理と同じ使用事例でも確認されたように、正常に機能します。

管理者は、一元化された SIEM とデバイスを統合できるか

NETGEAR Insight Pro: Excellent

Insight には、帯域幅の使用状況、クライアント接続の統計情報、SSID の作成、VLAN の作成、VLAN ポートの割り当てが組み込まれています。管理者は、ローカル側でトラフィックログと攻撃内容を確認できます。

Cisco Meraki: Excellent

Meraki は、SNMP アクセスおよび Syslog サーバーの設定に使用できます。Cisco NetFlow は、ネットワークアクティビティを監視およびレポートするための追加のツールオプションです。

Ubiquiti: Fair

内蔵オプションは多くはありませんが、手動設定を使用してデバイスから SNMP 情報を送信することができます。

管理者はアップデートとポートのスケジュールを作成できるか

NETGEAR Insight Pro: Excellent

Insight Pro では、デバイスファームウェアの作成と更新に加え、PoE スケジュールを作成し、ユーザーのニーズに基づいて PoE ポートを有効および無効にできることが確認されました。

Cisco Meraki: Very Good

Meraki ではベータ版ファームウェアとスケジュール済みポートの自動インストールが可能です。

Ubiquiti: Fair

ファームウェアアップデートは、デバイスにスケジュールを設定し、各サイトの設定にある [Schedule Upgrades (アップグレードのスケジュール)] ページから簡単にセットアップできます。アップデートはデバイスごとにスケジュールすることもできます。PoE スケジュール、デバイスアクセススケジュール、または関連する設定はテスト中に確認されませんでした。

2

導入

2.1 導入にかかる時間

2.2 導入の容易さ

2.3 機能の深さ

2.1 導入にかかる時間

異なるロケーションにある複数の中小企業をサポートする MSP の場合、導入はわずか数分で簡単に完了する必要があります。各ソリューションに同様の設定を導入する時間が、すべてのロケーションで評価されました。

最初と 2 番目のロケーションへの導入にはどのくらいの時間がかかるか

NETGEAR Insight Pro: Excellent

総所要時間 : 10 ~ 15 分

登録キーとリンクが記載された購入確認メールにより、わずか 10 分間で直感的で迅速な導入を行えます。クラウドポータルから内蔵ウィザードを使用して、5 分以内に組織を作成できます。

2 回目の導入についても、同じ手順を実行します。ダッシュボードの [+] ボタンをクリックすると、組織名、ビジネスオーナー名、メールアドレス、および電話番号を入力するよう求められます。入力した情報を使用して、Insight Pro から招待メールが事業主に送信されます。事業主が承認すると、ログインページが表示され、ユーザー名とパスワードを作成します。

次に、組織内の [ロケーションの作成] をクリックして、クラウドポータルまたはモバイルアプリケーションでロケーションを追加できます。次のセクションで説明するように、ロケーションを複製できます。

Cisco Meraki: Good

総所要時間 10 ~ 15 分

初回セットアップの完了には約 20 分かかります。競合他社よりもやや複雑ですが、Meraki には豊富なオプション設定が用意されています。ただし、製品のシリアル番号とライセンスが必要です。

次の導入は、迅速に行うことができ、競合製品に匹敵しました。最初のセットアップが完了すると、組織に新しいネットワークを簡単に追加でき、そこで設定を管理できます。

Ubiquiti: Very Good

総所要時間 10 分

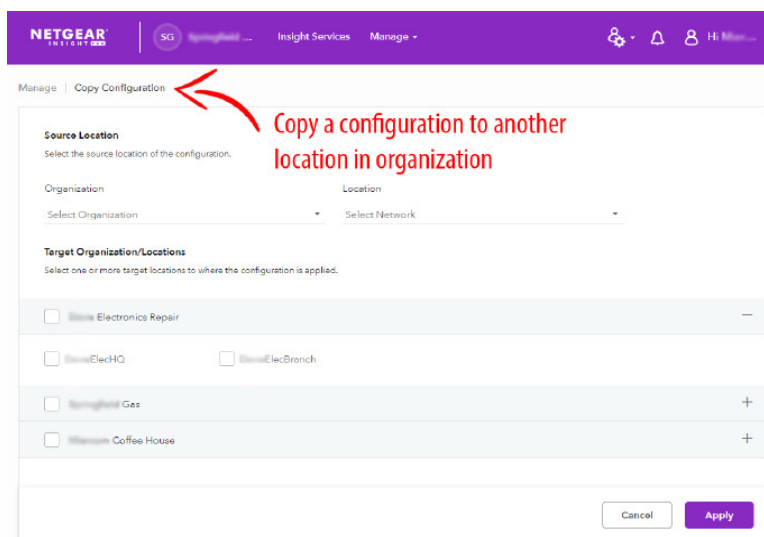
ユーザーアカウントがすでに作成されており、デバイスの接続のみが完了していると仮定した場合、初回の導入には 10 分かかります。

2 回目の導入についても、同じ要件が適用されます。2 つ目のサイトは、1 つ目のサイトと同様に新しいサイトとして扱われ、同じ時間がかかると推測されます。Chrome の自動検出ツールを使用すると、ローカルネットワークに接続してクラウドにログインし、目的のサイトに移動してデバイスを導入するのと同じくらい簡単にデバイスを追加できます。

複数のロケーションを簡単に導入できるか

NETGEAR Insight Pro: Excellent

設定は、同じ種類の任意のデバイスにコピーできます。ウィザードは、コピーする設定のコピー元とコピー先を検索するのに役立ちます。ウィザードから1つまたは複数のロケーションを追加できます。



Cisco Meraki: Excellent

テンプレートは、既存のネットワークからのクローニングとともに作成できます。クローニング方法は簡単です。サイトのクローン作成後、デバイスがシリアル番号ごとに追加され、ライセンスが適用されます。組織レベルの設定を新しい組織にコピーすることもできます。

Ubiquiti: Excellent

サイトは10～15分でエクスポートまたはインポートできます。

導入時にどのような時間節約対策が利用できるか

NETGEAR Insight Pro: Excellent

新しいデバイスの追加は、シリアル番号の使用、QR またはバーコードのスキャン、またはローカルネットワークのスキャンによるデバイスの要求の3つの方法のいずれかで実行できます。また、Insight Pro は導入のためのデバイス設定、バックアップと保存、または RMA を提供します。デバイスはロケーションを問わず簡単に追加および削除でき、1回のクリックで設定をコピーできます。

Cisco Meraki: Very Good

Meraki デバイスはシリアル番号を使用して追加されます。最初に組織に要求してから、シンプルなチェックボックスを使ってネットワークにすぐに追加されました。

クローン作成とテンプレート作成は時間の節約に役立ちますが、シリアル番号を入力する以外に、デバイスの要求を迅速に行う方法はありません。

Ubiquiti: Good

デバイスの自動検出機能により、時間を大幅に節約できます。一元管理された GUI と設定の分散により、非常に簡単に設定できます。

しかし、SSH 接続などのデバイスを検出して追加する方法には、専門知識が必要であり、非技術系の MSP にとっては容易ではありません。SSH コマンドとファイアウォールポート転送が必要です。

2.2 導入の容易さ

基本的なネットワークインフラストラクチャは、各製品を使用して簡単に導入できることが期待されています。導入を容易にするツール(ウィザード、自動化など)が評価されています。

新しいデバイスの導入をガイドするウィザードがあるか

NETGEAR Insight Pro: Excellent

組織の作成、ロケーションの追加、およびデバイスの追加を実行できるウィザードがあります。モバイルアプリケーションにも、同じ機能を使用できるウィザードがあります。

Cisco Meraki: Fair

テスト中、ウィザードや設定ヘルパーは表示されませんでした。設定の詳細を表示する情報アイコンがあり、設定画面間には組み込みのリンクがあります(特定の機能の設定に応じて無料で利用できます)。

Ubiquiti: Fair

デバイス設定用のウィザードは表示されませんでした。

組織と物理ハードウェアの間でライセンスを移動できるか

NETGEAR Insight Pro: Excellent

Insight Pro はサブスクリプションが必要です。サブスクリプションを購入すると、確認キーに利用可能なデバイスクレジットの数と、対応する有効期限が表示されます。

サブスクリプションでサポートされているデバイスクレジットは、Insight の管理対象デバイスにのみ適用されます。これらのデバイスクレジットは、Insight アカウントに追加されている限り、どのデバイスでも使用できます。

Cisco Meraki: Fair

Meraki 製品のライセンス付与手順は、競合他社の中でも最も手間がかかります。ライセンスは組織間で分割する必要があります。これらのライセンスは、申請後 7 日以内に再要求できますが、それ以外の場合は Meraki テクニカルサポートによって再割り当てされます。たとえば、1 つのダッシュボードキーを共有している複数の組織に対して、ライセンスの配布を誤って注文した場合、組織間でのライセンスの分割も Meraki サポートが行う必要があります。1 つのライセンスを購入すると、すべての機能が含まれている包括的なライセンスが付与されるようです。VPN には追加ライセンスは不要です。

Ubiquiti: Fair

ライセンスは、デバイス数(ホスト型クラウド)またはハードウェア機能(クラウドキー)を使用して取得されます。これにより、デバイスをサイト間で簡単に転送できますが、組織間でライセンスを転送することはできません。

ハードウェアの再割り当てにはどのような手順が必要か

NETGEAR Insight Pro: Excellent

ハードウェアに関しては、NETGEAR はデバイスクレジットモデルを使用します。デバイスを削除して、別の組織に追加するだけです。

Cisco Meraki: Excellent

ハードウェアは、組織の在庫に移動し、デバイスを登録解除して、別の組織で要求することで、組織間で移動できます。シリアル番号をコピーして貼り付けることができます。デバイスはネットワーク間で削除 / 追加することができます。

Ubiquiti: Very Good

ハードウェアは、サイトからハードウェアに [Forget (削除)] オプションを使用し、別のサイトに追加して組織間で簡単に移動できます。さらに問題がある場合は、工場出荷時リセットボタンを使用してハードウェアをリセットし、新しいロケーションに追加することができます。

拠点間の VPN のセットアップは簡単か

NETGEAR Insight Pro: Excellent

セクション 1.1 で説明したように、VPN クライアントの設定と同様に、NETGEAR は拠点間の VPN を簡単に作成し、技術的な知識を必要としないリモート VPN ユーザーを招待します。ユーザーはメールで招待され、メールに記載されているリンクから VPN クライアントをダウンロードします。セットアップは簡単で、あらゆるレベルの専門知識を持つユーザーが設定できます。

Cisco Meraki: Good

拠点間の VPN のセットアップは可能ですが、手順は競合他社よりも少し複雑です。NETGEAR は VPN クライアント経由でシンプルな接続を使用しますが、Meraki ではさらに設定の変更が必要で、ハブとスポークのどちらの設定を使用するか決定する必要があります。これには多少の専門知識が必要でしたが、両方のサイトをハブに設定してオンにした後、接続していることが確認されました。

Ubiquiti: Very Good

両方のサイトが同じローカルサブネットに割り当てられていないことを確認した後、拠点間の VPN 接続は、ドロップダウンメニューにロケーションを追加して名前を付けるのと同じくらい簡単に実行できました。[Create Network (ネットワークの作成)] ボタンを押すと、必要な設定が自動的に作成されます。

2.3 機能の深さ

さまざまなニーズを持つ複数の組織を管理する場合、中小企業向け製品には多様な導入オプションを可能にする機能セットが必要です。相対的な機能セットは、ソリューション間で比較されます (例: VPN、ゲストアクセス、セキュリティオプション)。

一元化されたダッシュボードからどのようなフィードバックが提供されるか

NETGEAR Insight Pro: Excellent

NETGEAR は、Cisco Meraki や Ubiquiti と比較して、最も使いやすい設計を採用しています。ダッシュボードには、簡単に見つけて使用できる機能が多数用意されています。下部に必要な主な情報が記載された大きなブロックに、作成された組織の数が表示されます。ここから、管理者は任意の組織とそのロケーションを参照できます。名前、シリアル番号、クライアント数、タイプ、およびデバイスが属する組織 / ロケーション別にリストされたデバイスを管理できます。[管理]>[レポート]で、メモ、スケジュール、作成タイムスタンプが記載されたレポートのリストを表示できます。すべてのマネージャーは、メール、組織数、およびアクセスポリシー (読み取り / 書き込み許可) とともに表示されます。Insight Pro を使用すると、週次レポートまたは月次レポートを自動的に作成し、カスタマイズできます。

Cisco Meraki: Excellent

ダッシュボードは洗練されたデザインで、操作も簡単です。階層化されたドロップダウンメニューを使用すると、各組織のネットワークとデバイスの詳細を非常に簡単に調べることができます。Ubiquiti よりもスムーズで、簡単に操作できるよう設計されています。直感的な階層型のセットアップを行えます。

Ubiquiti: Very Good

Ubiquiti UniFi ダッシュボードには、関連性を持つ色分けされたシステムステータス情報が表示され、管理者は確実にセットアップすることができます。Meraki や NETGEAR のように直感的な階層型ではありませんが、スループット、レイテンシ、Wi-Fi デバイスとクライアント、DPI 統計、デバイスステータスなど多くの情報を表示します。ただし、赤緑色盲のユーザーの場合、色分けは判別しにくい場合があります。

デバイス機能とレポート生成

Devices						
Device Name	Serial	Clients	Type	Organization	Location	
 5JR1885D00626	5JR1885D00626	NA	Router	Electronics Repair	ElecBranch	
 BR500	5JR1885800338	NA	Router	Electronics Repair	ElecHQ	
 nas-43-RegionSE	4XL175EC003FB	NA	NAS	Electronics Repair	ElecHQ	
 Netgear43138F	4XU179EN00268	1	Access Point	Gas	Location_1	
 Netgear436C8F	4XU179EW0052E	0	Access Point	Coffee House	Coffee House_Location	
 switch1_4WS17A7K80251	4WS17A7K80251	NA	Switch	Electronics Repair		

ソース : Miercom - NETGEAR Insight Pro

Reports		
Report Name	Generated On	
miercom test-2019-02-07	07 Feb, 2019 12:37 pm	View Download
miercom test-2019-02-07	07 Feb, 2019 12:37 pm	View Download
miercom test-2019-02-07	07 Feb, 2019 12:37 pm	View Download

ソース : Miercom - NETGEAR Insight Pro

管理者としてレポートを表示またはダウンロードする場合、デバイス数、一意のクライアント数、データ使用量の合計、空きストレージがあるかどうか、およびロケーションの数を確認できます。

同じページに、上位 5 台の NAS デバイスと上位 5 台の AP が表示されます。組織ごとに、データ消費量と PoE 電力使用量を示すグラフと、重要なアラートが表示されます。その次のページには、最後の 10 回の設定変更が表示されます。次のページには、最後の 20 回の設定変更が表示され、最後のページにはすべての設定変更が表示されます。この後、上位 5 つの Wi-Fi クライアント、ダウンロード / アップロード、システム動作状況、デバイスとファームウェアのステータスを確認できます。

標準ライセンスに含まれていない機能があるか

NETGEAR Insight Pro: Very Good

Insight Pro の標準サブスクリプションは、スタンドアロンモードで動作しているすべてのデバイスに適用されます (GUI に表示されます)。Insight Pro サブスクリプションの有効期限が切れても、製品ライセンスは必要ありません。デバイスは切断されません。これは、独自の製品強度の差別化要因であると思われます。VPN のみ追加のライセンスが必要です。

Cisco Meraki: Very Good

製品ライセンスを購入すると、ダッシュボードとクラウド管理も含まれるようです。テストに使用されたすべてのデバイス機能は、取得したデバイスのライセンスを介して利用できます。NETGEAR と同様に、ライセンスなしでデバイスが接続された状態になっていることは確認されていません。

Ubiquiti: Good

標準ライセンスでは、追加ライセンスなしですべての機能が含まれることが確認されています。ただし、他のベンダーと同じレベルのテクニカルサポートは含まれていません。ライブヘルプを利用するには、月額 10 ドルを追加してプレミアムサブスクリプションに入る必要があります。NETGEAR と同様に、ライセンスなしでライセンスが接続された状態になっていることは確認されていません。モバイルアプリケーションは一部の機能がサポートされていません。

3

レポート

3.1 アクティブログ

3.2 レポート

3.1 アクティブログ

管理ソリューションは、ネットワーク上のすべてのアプリケーション、コンテンツ、ユーザー、デバイスのアクティビティを監視、記録、保存する必要があります。

ログ記録は管理者 / ユーザーにどのようなメリットをもたらすか

NETGEAR Insight Pro: Excellent

NETGEAR は、最もシンプルでありながら豊富な情報を提供し、競合他社の追従を許しません。管理者はロケーションを問わずに Insight Pro から、組織、ロケーション、デバイスのステータス、ワイヤレス設定 (アクセスポイント、SSID、アクセスポイントへのクライアント接続、設定、帯域幅)、有線設定 (VLAN、PoE スケジュール、LAG)、ストレージ、ファイアウォールのアップデートなどを確認できます。

ビジネスオーナーは、個々のサイトのロケーションに関して同じ情報にアクセスできます。

Cisco Meraki: Good

Meraki GUI ログには、イベントログとシステムログが表示されます。イベントログは、MSP、組織、およびネットワークごとに分割されて表示されます。ネットワークごとのイベントログには、デバイスタイプ別のイベントが表示されます。

ユーザーは自分の特定の組織を表示することもできます。詳細なイベントログは、監査証跡としてユーザーの場合はネットワークごとに、管理者の場合は組織ごとに使用できます。特定のデバイスログはリンクから見つけることができますが、これらのリンクが常に機能するとは限りません。

ログは、時間、ロケーション、組織などの条件に基づいて検索できます。

Ubiquiti: Fair

デバイスステータスを表示するネットワークイベントログがありますが、監査ログは確認できませんでした。また、ログを .CSV 形式でエクスポートする機能もありません。

ユーザーについては、ユーザーを追加できないため、この機能は確認できませんでした。ユーザーを追加する設定は存在しますが、テスト中に検証することも、標準のテクニカルサポートパッケージで解決することもできませんでした。

リンクから詳細情報を入手できませんでした。ログをフィルタリングして検索することができました。

3.2 レポート

製品は、すぐに使用できる標準化されたレポートとカスタムレポートオプションも用意しておく必要があります。レポートを使用すると、ユーザーはアクティビティを表示し、分析して修正を行うことができます。

管理者は自動レポートまたは手動レポートをサポートできるか

NETGEAR Insight Pro: Excellent

ウィザードでは、ロケーション、デバイスのステータス、およびファームウェアアップデートに関するカスタマイズされたレポートを作成できます。必要に応じて、レポートは1回限りに実行することも、自動化によってスケジュールすることもできます。

Cisco Meraki: Very Good

自動レポートはサポートされますが、手動レポートはサポートされません。レポートは .CSV 形式でエクスポートできます。すべてのレポートはカスタマイズできます。

Ubiquiti: Fair

自動および手動によるレポート作成はサポートされていません。レポートはカスタマイズできません。

管理者は組織に基づいてアラートを提供できるか

NETGEAR Insight Pro: Excellent

Insight Pro を使用すると、モバイルアプリケーションにプッシュ通知を送信したり、指定した組織に更新メールを送信したりできます。

Cisco Meraki: Excellent

アラートは組織別に分割されます。マネージャーは、管理対象の組織に対するアラートのみを受信します。

Ubiquiti: Very Good

すべての組織が同じアラートを受信します。

4

製品サポート

4.1 製品サポートドキュメント

4.1 製品サポートドキュメント

このセクションでは、管理者およびエンドユーザー向けにメーカーが提供するヘルプおよびサポートドキュメントの分析について説明します。

GUI に関連するヘルプコンテンツへのリンクがあるか

NETGEAR Insight Pro: Excellent

GUI では、「?」リンクを使用して、管理者とユーザーに関連するヘルプドキュメントを提供します。[アカウント]>[サポート]には、モデル番号または製品名を入力できるページがあります。また、下の図に示すように、製品モデルのカテゴリから参照できます。

Insight Pro のサービス：製品、電話、チャット、メール、オンラインコミュニティのサポート。

Cisco Meraki: Very Good

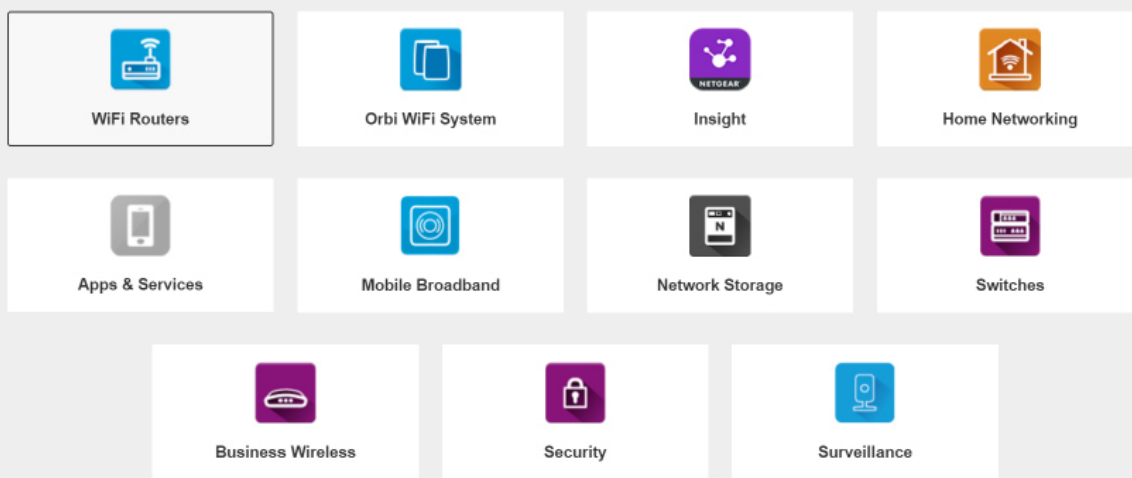
ドキュメント全体にタスクの実行に役立つ「もっと読む」などのリンクがあります。「?」アイコンはありませんが、ドロップダウンメニューから、ドキュメント、コミュニティヘルプ、ユースケース、機能などにアクセスできます。記事のリンク（ある場合）には、これらの記事が詳しく明確に説明されています。Meraki には豊富な情報とオプションが用意されています。

Ubiquiti: Good

利用できるヘルプリンクは多くありません。画面の左下にヘルプチャットオプションがありますが、ライブヘルプを受けるには10～20分かかります。優れたティア1のサポートを提供し、問題がティア2のサポートを必要とする場合は通知します。ヘルプは、基本的な質問（最新のコントローラバージョンなど）に回答します。

ページの下部に関連記事のリンクがあります。各サポートドキュメントにはいくつかのリンクが組み込まれています。これらのドキュメントは非常に詳細です。

Select a category below to browse for your product model



ソース: Miercom - NETGEAR Insight Pro

デバイスの使用と設定に対応しているビデオガイドがあるか

NETGEAR Insight Pro: Excellent

製品モデルが見つかったら、複数の製品サポートビデオが表示されたページに移動し、そこで該当するビデオを選択できます。

Cisco Meraki: Excellent

Meraki は、YouTube ビデオを公開して、製品シリーズごとの設定を紹介していますが、高度な専門知識が必要な内容のビデオです。

Ubiquiti: Good

主に Ubiquiti がウェビナーとして公開している YouTube ビデオがいくつかあります。設定方法を説明しているビデオは多くありませんが、アーキテクチャの詳細や特定のタスクに役立つ概要ビデオがあります。

サポートコールがつながるまで、どのくらいの時間がかかるか

NETGEAR Insight Pro: Excellent

電話サポートの利用事例では、担当者が ID と購入日を確認するまで約 10 分かかりました。Insight Pro の専門スタッフに対する転送が 1 件あり、リモートアクセスが必要になりました。この際、このスタッフはルーターと NAS のアップデートを実施しました。このスタッフは非常に知識が豊富で対応も親切でした。

電話サービスは 90 日間無料です。デバイスを購入するたびに無料で利用できます。

Cisco Meraki: Good

担当者につながるまで 10 分かかりました。転送は必要ありませんでした。5 分後に担当者が問題を発見し、ソリューションを提案し解決策を確認しました。

Ubiquiti: Fair

販売業者からのみ購入できる Elite カスタマーパッケージを所有している場合を除き、電話サポートはありません。ユーザーから強いリクエストがある場合は、TeamViewer セッションを実行できる場合もあります。

5

TCO

5.1 総所有コスト (TCO)

5.1 総所有コスト (TCO)

この TCO 分析は、10 個のアクセスポイントをそれぞれのハードウェア、クラウド管理、および対応するライセンスサブスクリプションとともに導入する場合のコストに基づいています。

Miercom コスト分析

分析を開始するために、この導入シナリオの価格を確認しました。ベンダーごとに、スイッチ、ルーター、アクセスポイント、適切なライセンス取得のコストを計算しました。コストの合計を以下の表に示します。NETGEAR の総コストは競合他社と比較して最も低いものでした。

Netgear Cost of First-Year Deployment		
Item	Price	
1 x GC110P (Switch)		\$ 186.00
2 x BR500 (Router)		520.00
10 x WAC505 (Access Point)		451.00
Annual subscription		200.00
		TOTAL: \$ 1,357

Cisco Meraki Cost of First-Year Deployment		
Item	Price	
10 x MR20 (Access Point) + 1-Year License		\$ 6990.00
1 x MS120-8LP-H (Switch) + 1- Year License		945.00
2 x MX64 (Router) + 1-Year License		1790.00
		TOTAL: \$ 9,725

Ubiquiti Cost of First-Year Deployment		
Item	Price	
10 Device License		\$ 300.00
1 x UC-CK (Cloud Key)		90.00
10 x AP AC LITE (Access Point)		780.00
1 x US-8-60W (Switch)		115.00
2 x USG-PRO-4 (Router)		600.00
		TOTAL: \$ 1,885

6 - Miercom について

Miercomは、主要な業界の定期刊行物やその他の出版物に数百ものネットワーク製品の分析を発表しています。Miercomは、独立した主要製品テストセンターとして高い評価を受けています。

Miercomが提供するプライベートテストサービスには、競合製品の分析や個々の製品評価が含まれます。Miercomには、相互運用性の認定、信頼性の認定、安全性の認証、グリーン認証など、包括的な認定資格およびテストプログラムがあります。また、製品の操作性と性能に関する業界で最も詳細で信頼できる評価である、性能検証プログラムにより製品を評価することもできます。

7 – 本レポートの使用

本レポートに記載されているデータの正確性を確保するためにあらゆる努力が払われましたが、誤記や見落としがある可能性があります。本レポートに記載されている情報は、当社の管理範囲を超えた精度のさまざまなテストツールにも依存しています。さらに、本レポートは、Miercomにより合理的に検証されたベンダーの特定の表現に依存していますが、100%の確実性の検証については、当社の範囲を超えています。

本レポートは、Miercomにより「現状のまま」提供され、明示または黙示にかかわらず、いかなる保証、表明または保証も行いません。Miercomは、本レポートに含まれる情報の正確性、完全性、有用性、適合性について、直接的または間接的を問わず法的責任を負いません。

本書で使用されているすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。お客様は、当社以外の活動、製品またはサービスに関連する、もしくは当社または当社の情報、プロジェクトまたは開発に混乱、誤解、不正行為を招く可能性がある方法で、すべての商標、またはお客様自身の商標の全部または一部を使用しないことに同意するものとします。